

私達は「心をこめてお客様の家まもり」に徹します。どんな事でもお聞かせ下さい！
家まもりとは、住む人の身になって大切に家を守る事を仕事とします。

お正月を過ぎたの毎年の楽しみと言えば「全国女子駅伝」があります。今年も第3中継所のある河原町丸太町近くと、ゴール近くの五条通阪急ガード下近くにて大きな声を出して応援をしてきました。京都のチームは六連覇に挑みましたが、残念ながら勝利を得る事はできませんでした。

しかし最後の九区では「女の意地」で小島一恵選手が立派に力走り、たすきをもらった時より順位を上げて第3位。

九区を走る選手は世界を舞台に活躍する選手ばかり、目の前で
 その走りが見られる醍醐味は病みつきになり、一度味わうとやめられない。力強い走りと代表としての
 頑張りを見せて下さった各県の選手の皆さん、ご苦戦でした。

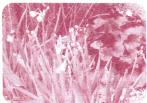
今日に到る迄のコンディション作りとプレッシャーはさぞかし大変だった事と思います。本当にご苦労様と心から申し上げます。沿道から京都チームの川島一恵選手を応援しながら思いました。「今年も私達の力を必要として下さる人達に、ご満足というあたたかな心を全力でお届けしよう」その気持ちから伝わった時に頂ける「笑顔」を楽しみにして。

今年も又つがいのめしろがかくれんぼをしに遊びに我が家を訪れてくれました。いい声で鳴き、春がもうそこまできてるかを知らせています。寒さが身にしみる日も続きます。お身体ご無理なさらず日々お健やかに過ごして下さいませ。

つかもとあけみ



「うわ～きれい！」と小さな子供さんの声が聞こえてきます。ご近所の方に見て頂き、小さな事ですが皆様のお役にたっている事を嬉しく思いました。（このデザインは息子が考えて設置しています。）今年の12月もどうぞお楽しみに！



ひっそりと春を心待ちにしている水仙たち

NHK大河ドラマで「龍馬伝」が始まった。
主役の龍馬を演じているのは人気歌手でもある福山雅治だ。大河ドラマの中に、今頃は違うのだろう。一月三日は第一回が放送された。ドキドキ、ワクワクしながらテレビの前にスタンバイ見つけたころには、もうすつかかりきりなわけになっていた。龍馬さんよりうれいすぎて大丈夫か？とこも思ったのはおなじみ心配に終わらぬ、脇をかためる優美な逢坂の途中でも存在感はバチリ配った。

ふたたび不意識の中に、あんなに流暢な口だった少女が小学生の時に、何と坂本龍馬の巨匠を誤っていたのだ！と知ってしまった。これが縁とばかりのものかも知れない。門下生になった、うれしくて仕方がない。半年来には書物で坂本龍馬の入門者なるものを買った。一度予習をしきたかったから。この本はお母さんにもはくしめたりやろと息子の子供をそとに、そのように語所はおかまじく。こんな本とはして、もう最後読んで通読しこんだ。

『平成十六年、日本が空前の韓国ブームに沸いていた』という大田孝孝の頃、韓国で龍馬ブームが起こっていた。ソウル大型書店の千部売上げ上ったという。龍馬の本は熱狂に読まれた。六万九千部の売り上げを刷った三十代の人間。龍馬、または新ムロメヒヨンの文芸復興。龍馬ファンとか民権派の隆盛とどういわれるべきか。韓国国民の真摯な紹介する番の朝まで思っていた。とこ結んでいて、ドラマを紹介する番組の中でインタビュに答える福山さんへは、この一年表しみなが、ほんなが泥んこになつて全力で駆け抜けた！と言っている。

ふたたび福山さん(ワンツ)龍馬さんじゃなかったの？フアンになった、私も今年には龍馬を観て一緒に駆け抜けた。(笑)。大河ドラマにデビューしたことがけんと、これ観た出会いに感謝です。すみません、おかまつさんでした。

道子

子

「ご紹介します。」
今田は菊子さんとみきさんのお便りを（
）読んでもよかったらお便り下さいね（

「たぬき」に
バカさ

甘くておいしい柿
いらんかえー

前号でご紹介した
大枝の花木園さんの梅を
ご購入下さいまして
ありがとうございました。
また来年もお知らせ致します
ので、お楽しみに！

みききき

へくなくともものと思ひ出し、
 来たる四月まで、京都の五山で、
 仕事をもせてもらつていたが、
 未の喪喪書の讀ひのついでに、
 我求書の讀ひのおきてで、
 「たぬき」どん、トロリとたぬ
 きのだし汁にたふぶりのおし
 りが、身心もホッホッホ、
 平かといひ理屈もなかつた時、
 以前破屋へ付けた時「たぬき
 食べたん」の看板になつたが、
 食へたしながつておつたの
 だ。運はこれであつたどんに、
 天日本の「たぬき」は天気が
 悪いことを知らなかつた私、
 力もきたは全快した。



風水と生活の知恵②

つがもとあけめのチョットしたアドバイス

いろいろな植物を家に置くとその異なる性質がお互いを補完し合い、バランスのとれた気の流れをもたらします。今回は植物の効果的な置き方をご紹介します。ご参考まで。

●丸く厚い葉の「金のなる木」

安定をもたらす金の気を表します。金運アップにもピッタリかも。西、北西、北が置き場所として理想的です。皆様の幸福へとつながります様に…

**あけみちゃん元気倶楽部
只今準備中です！**

第3回あけみちゃん元気倶楽部主催の「スプリングコンサート」は4月に京都経済短期大学にて開催致します。
詳しくは次号にてお知らせしますので、是非ご参加下さい！

あけみちゃん元気倶楽部は、音楽等を通して社会に奉仕をする事を目的としています。

あけみちゃんの事をもっと知ってね!

世話好きおばさんのブログ

检索

<http://blog.livedoor.jp/akemichan0321/>

お客様の皆様へ 施工させて頂いた箇所に不具合が生じた時には、どんな小さな事でもご連絡下さい。すぐにお伺いします！



INAX リフォーム

イナックスネットワークの
登録店になりました。

あなたのその一言が私の元気の源です
今回も最後までお読み頂きありがとうございます
裏面にリフォームの事を書いています
是非お読み下さいね！

あけみちゃんの思い

リフォームする時、大切な事とは？



よくテレビや新聞にリフォームをする時には相見積もりを取って比べる事を提案されています。その考え方も尤もな考え方とも言えます。

そこでよく考えてほしいのです。素人の依頼者の方がプロの建築屋さんにとどこまで詳しく御希望の内容が伝えられるかです。

例えば「壁の地にはこの材料を使って、その上からこの仕上げ材で仕上げて下さい」など詳しく一つ一つのご自分の思いが言えるかが見積もりの金額を左右してきます。仕上りの雰囲気をお話し下さるお客様はよく見受けますが、下地の事までご存知の方は少ないです。

それは仕上ってしまうと見えません…とっておられるのかもしれませんが。ところがどんな仕事の内容であってもその見えない下地の部分が一大切と私は考えます。人間の身体に例えれば大切な骨の部分です。見えない部分にお金をかけるのは決して無駄な事ではありません。

家は風雪に耐えて住んでいる人達をしっかりと守ってくれています。そして生きています。

大切な我が家をどの様にして長持ちさせられるか、自分達にとってどうすれば毎日が幸せに過ごせるかを等わりやすく、納得して頂くまで説明できるリフォーム店かを比べてみる事も一つの考え方と思います。

私達の考えるリフォームは一軒ずつの別あつらえとお思っております。家族構成や住まい方、みんな違います。ご希望がなうリフォームをお施主さんと共に考え、親身になってのアドバイス、施工を心掛け、29年が過ぎました。

お客様に心からご満足していただける仕上がりになるには、互いの信頼の上にこそ成り立つのではないのでしょうか。今後もさらなる研鑽を積んでまいります。どんな小さな事でもお問い合わせ下さい。



ちょっと気になったこんな事

以前「温水洗浄便座・温水タンク内の細菌」が発生している？と一部新聞報道があったのですが…との事を小耳にしました。「えっ？それって本当？」早速イナックスに問い合わせ、こんなお返事をいただきました。

温水洗浄便座はノズルからタンクへ水が逆流しない構造になっており、かつ洗浄を終えるとノズルから水が抜け、タンクの水とは直接繋がっていない構造になっております。また、温水洗浄便座に使用する水は、飲用可能な水を使用することとなっております。従って、衛生的な問題はないと考えています。

おかげさまで、これまでに温水洗浄便座は業界全体で4000万台以上販売させていただいておりますが、雑菌が繁殖し健康被害に至った、あるいは病気が悪化したというような事例は、これまでに1件も報告されておりません。ご安心のうえ、ご使用賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社 I N A X
(平成21年10月の発表です)

ちょっと見て見て！

こんなにきれいになりました

前回12月にご紹介させて頂きました榎原のお宅、無事年末に完成致しました。

築30年経た木造二階建てです。屋根・外壁・一室増築・外構・一階全室工事が施工内容です。

ちょっとした知恵を使い、心をこめてスタッフ全員力を合わせて仕事をさせてもらいました。

奥様からは「こんなに洗面所や玄関がきれいになり感動しました」とありがたいお言葉をいただきました。その一部をご紹介します。



和風便器からシャワートイレ付き洋式便器へと変身。
壁は調湿機能のあるイナックスの「まじカラット」仕上げ。



今年の忘年会の1コマより

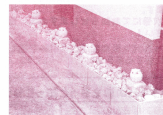
(店のスタッフです)



あの壁紙の工事
みんなの力できれいになったな〜？

ほんまやなあ
席の方で
すいはいあ〜

心をこめて遠征部分の土台の準備をしています。



苦労のないように願い「ふくろう」を書いてみました。